

教育システム情報学会 第35回全国大会

開催日：2010年8月26日(木)・27日(金)・28日(土)

会場：北海道大学 高等教育機能開発総合センター他

(〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目)

研究発表・講演総数：288件

基調講演・特別講演・公開特別ワークショップ・公開フォーラム (14件)

企画セッション・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (56件)

- 1：HRD・インフォーマルラーニングとeラーニング環境の設計・実践 (8件)
- 2：ICTを活用した学習支援システムによる教育の質保証 (8件)
- 3：教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用 (8件)
- 4：スキルの分析・学習・教育と支援環境 (8件)
- 5：新技術の開発と活用による新しい教育・学習環境 (8件)
- 6：情報教育とキャリア形成 (8件)
- 7：医療・看護・福祉分野におけるICT利用教育 (8件)

一般講演・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (198件)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. ICT活用教育の実践 (15件) | 12. 学習評価・アセスメント (8件) |
| 2. 授業設計・FD (7件) | 13. 知的学習支援 (11件) |
| 3. ユビキタス・モバイル活用 (8件) | 14. 授業支援 (7件) |
| 4. 情報教育 (21件) | 15. オーサリング支援 (7件) |
| 5. eラーニングシステム (16件) | 16. 医療看護教育 (4件) |
| 6. 協調学習・コミュニティ支援 (19件) | 17. コミュニケーション支援 (4件) |
| 7. 言語・語学学習 (8件) | 18. 情報検索・ナレッジベース (4件) |
| 8. 学習コンテンツ (23件) | 19. 遠隔教育 (4件) |
| 9. 学習デザイン (8件) | 20. ポートフォリオ (4件) |
| 10. eラーニングの実践 (8件) | 21. 連携型教育 (4件) |
| 11. プログラミング教育 (8件) | |

ワークショップ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (20件)

- 1：「クラウドコンピューティングとHTML5の今と未来」(2件)
- 2：「チュートリアル 編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門
ー論文執筆のコツから査読のポイントまでー」(5件)
- 3：「情報教育の新課題」(3件)
- 4：「韓国の教育の情報化の現在と未来」(4件)
- 5：「モバイルラーニングの現状と将来」(6件)

■ プログラム詳細

○基調講演 (26日(木)13時05分～13時35分)

岡本敏雄(教育システム情報学会長, 電気通信大学大学院)
「新しい Learning Ecology と WBE2.0 のコンセプト」

○特別講演 (27日(金)14時～15時)

神田忠雄(文部科学省高等教育局専門教育課・企画官)

○公開特別ワークショップ (28日(土)12時30分～14時50分)

12:30～13:30 「産学連携による高度 IT 人材育成」

オーガナイザ: 小松川浩 (千歳科学技術大学)

登壇者: 上野 新滋

(株)FUJITSU ユニバーシティ

ビジネス研修グループ エグゼクティブ・プランナー

13:30～14:50 「中高大連携による ICT 活用授業実践」

オーガナイザ: 今井順一 (千歳科学技術大学)

登壇者: 大西智彦 (北海道千歳市立富岡中学校)

河村真一郎 (北海道札幌拓北高等学校)

12:50～14:50 「教育用ロボットを使った授業案の共創」

オーガナイザ: 布施泉 (北海道大学)

共催: 日本情報科教育学会企画委員会

授業実践紹介者

伊藤敏 (岐阜聖徳学園大学)・井上祥史 (岩手大学)

井戸坂幸男 (松阪市立飯南中学校), 兼宗進 (大阪電気通信大学)

香山瑞恵 (信州大学)・二上貴夫 (東海大学大学院)・原行人 (信州大学)

金秉旭・金韓成・權大容 (高麗大学校大学院), 李元揆 (高麗大学校師範大學)

栗本直人 (愛知県滝高等学校), 須浦裕光 (海外電商)

他, 「ばぺろっち!」の企業展示も予定しています

○公開フォーラム (28日(土)15時～17時)

「何故, 高等教育機関に e ラーニングが根付かないのか?」

共催: 大学 e ラーニング協議会

オーガナイザ: 小松川浩 (千歳科学技術大学)

登壇者: 中嶋航一 (帝塚山大学)

不破 泰 (信州大学)

水元明法 (大学コンソーシアム石川)

森 祥寛 (金沢大学)

講演プログラム 【1日目】8月26日(木)

○は講演者です。

8月26日(木) 9:00~12:00 ワークショップ

WS1: ワークショップ 1

【会場: 大講堂】

10:00~12:00 「クラウドコンピューティングと HTML5 の今と未来」

オーガナイザ: 新技術開発・活用委員会副委員長 佐々木整 (拓殖大学)

10:00~10:05 開会挨拶 松原 新技術開発・活用委員会委員長

10:05~11:00 講演 1 クラウドコンピューティング 産総研 高野了成氏

11:00~11:55 講演 2 HTML5 Mozilla Japan 浅井智也氏

11:55~12:00 閉会挨拶 前迫 企画委員会委員長

※各講演は講演 45 分, 質疑 10 分の計 55 分

WS2: ワークショップ 2

【会場: E208】

9:00~12:00 「チュートリアル 編集担当委員が語る JSiSE 論文投稿入門

—論文執筆のコツから査読のポイントまで—

オーガナイザ: 編集委員会委員長 渡辺成良 (電気通信大学) 副委員長 仲林清 (千葉工業大学)
他編集委員一同

登壇者氏名・所属:

渡辺成良 (電気通信大学) 仲林清 (千葉工業大学)

松居辰則 (早稲田大学) 越智洋司 (近畿大学) 林雄介 (大阪大学)

WS3: ワークショップ 3

【会場: N1】

9:00~12:00 「情報教育の新課題」

オーガナイザ: 情報教育委員会委員長 本田敏明 (茨城大学)

9:00~ 9:10 ワークショップの主旨説明

担当: 本田敏明 (茨城大学)

9:10~10:10 グループ A 登壇者発表

担当: 夜久竹夫 (日本大学)

10:10~11:10 グループ B 登壇者発表

担当: 西野和典 (九州工業大学)

11:10~11:20 休憩

11:20~12:00 フロアを交えて討論

担当: 本田敏明 (茨城大学)

登壇者氏名・所属:

小沢理康 (情報処理推進機構 (IPA))

高橋参吉 (千里金蘭大学) (共通教科「情報」の内容解説)

香山瑞恵 (信州大学) (専門教科「情報」の内容解説)

WS4: ワークショップ 4

【会場: 情報教育館 A】

9:00~12:00 「韓国の教育の情報化の現在と未来」

オーガナイザ: 金龍/Kim Yong (KERIS), 布施泉/Izumi FUSE (北海道大学)

共催: KERIS (韓国教育學術情報院)

9:00~10:00 1 韓国の e ラーニングの成果と未来

宋在信(KERIS 初中等教育情報センター所長)

10:00~10:40 2 サイバー家庭学習

金龍(KERIS)

10:40~11:00 休憩

11:00~11:30 3 教育行政情報システム—NEIS

金甫璇(KERIS)

11:30~12:00 4 Rapid E-Learning Software & System solution

金瑋根(Daulsoft Co., Ltd)

WS5: ワークショップ 5

【会場: N2】

9:00~11:30 「モバイルラーニングの現状と将来」

オーガナイザ: 三谷正信 (札幌医科大学)

登壇者氏名・所属:

宮治裕 (青山学院大学)

小濱哲 (横浜商科大学)

三谷正信 (札幌医科大学) 浜野誠 (ソフトバンクモバイル株式会社)

山崎雄一 (アイコム株式会社)

北原淑行 (インフォテリア株式会社)

8月26日(木) 13:00~13:05

開会挨拶

【会場：大講堂】

8月26日(木) 13:05~13:35 基調講演

L1：基調講演

【会場：大講堂】

新しい Learning Ecology と WBE2.0 のコンセプト

岡本敏雄（教育システム情報学会会長 電気通信大学大学院）

8月26日(木) 13:40~14:50 企業セッション

K1：企業セッション

【会場：大講堂】

共催：渉外活性化委員会

司会：林敏浩（香川大学）

8月26日(木) 15:00~16:20 一般セッション

26-A1：一般セッション「ICT活用教育の実践(1)」

【会場：大講堂】

座長：村田育也（北海道教育大学）

15:00~15:20 合唱学習支援システムにおけるフレーズ練習機能のための指導者知識の整理
○香山瑞恵（信州大学）、中垣敦智（信州大学大学院）、坂井優亮（信州大学）、
浅沼和志（長野県工科短期大学校）、伊東一典・橋本昌己・大谷真（信州大学）

15:20~15:40 児童対象メロディ付き物語創作支援システムによる国語教育の可能性について
○佐藤貴之（北九州市立大学基盤教育センター）、亀谷学人（日立ソフトウェアエンジニアリング）、
稲部浩平（NTTコムウェア東日本）、力武克彰（仙台高等専門学校）

15:40~16:00 マルチメディア環境での授業収録システムを用いた授業運営に関する報告
○飯田尚紀・富永哲貴（産業技術短期大学）

16:00~16:20 技術を用いたユニバーサル人形劇の実践—支援情報の役割と特性について—
○生田目美紀（筑波技術大学）、楠房子（多摩美術大学）

26-B1：一般セッション「授業設計・FD(1)」

【会場：N1】

座長：根本淳子（熊本大学）

15:00~15:20 全学的に e-learning 普及推進する仕掛けの提案—日本福祉大学を事例として—
○仲道雅輝（熊本大学大学院、日本福祉大学）、佐藤慎一（日本福祉大学）、喜多敏博・
中野裕司・大森不二雄・鈴木克明（熊本大学大学院）

15:20~15:40 eラーニングの完了率および満足度における学習スタイルの影響
○合田美子（熊本大学大学教育機能開発総合研究センター）、畑耕治郎（大手前大学）

15:40~16:00 一般情報科目「情報処理入門」における学習者分析による授業計画の可変的実践の試み
○丹羽量久・直野公美・井ノ上憲司・藤井美知子（長崎大学大学教育機能開発センター）

16:00~16:20 学習者の状態に注目した授業計画のモデル化と分析
○林雄介（大阪大学産業科学研究所）、笠井俊信（岡山大学大学院）、
溝口理一郎（大阪大学産業科学研究所）

26-C1：一般セッション「ユビキタス・モバイル活用(1)」

【会場：N2】

座長：柏木治美（神戸大学）

15:00~15:20 Android を用いた情報ネットワーク基礎教育システムについて
○小俣由太（明星大学大学院）、飯塚康至・最首和雄（明星大学）

15:20~15:40 学習シナリオに基づくモバイルラーニングの実証評価

○平谷修平（千歳科学技術大学院）、三谷正信（札幌医科大学）、小松川浩（千歳科学技術大学院）

15:40~16:00 レポート提出におけるモバイル情報端末と PC の利用割合およびその理由の調査
○館秀典 (東京福祉大学), 竹内俊彦・加藤由樹 (東京福祉大学)

16:00~16:20 一斉多人数授業におけるコミュニケーションのあり方
○西端律子 (畿央大学)

26-D1 : 一般セッション「情報教育(1)」

【会場 : E208】

座長 : 中條道雄 (関西学院大学)

15:00~15:20 音声による制御プログラミング環境の特性
○井上祥史 (岩手大学), 伊藤敏 (岐阜聖徳学園大学)

15:20~15:40 アルゴリズム的思考法の教材構築に向けて
○飯田周作 (専修大学), 清藤武暢 (横浜国立大学), 飯田千代 (専修大学), 山口裕之 (信州大学), 佐藤創 (専修大学)

15:40~16:00 DCG 造形の教育とその学習環境について
○植野雅之 (大阪電気通信大学), 和田慎二郎 (プール学院大学), 蘆田昇 (福井工業高等専門学校), 木田豊 (京都嵯峨芸術大学)

16:00~16:20 グラフィカルなインタフェースによるアルゴリズム的思考法教育支援の試み
○香山瑞恵 (信州大学), 永井孝 (信州大学大学院), 山本樹・國宗永佳 (信州大学), 不破泰 (信州大学総合情報センター), 萱津理佳 (長野県短期大学)

26-E1 : 一般セッション「eラーニングシステム(1)」

【会場 : E214】

座長 : 杉山秀則 (放送大学)

15:00~15:20 課題収集評価システム WebTA の教員側機能の強化
○下倉雅行 (大阪経済大学), 田中規久雄 (大阪大学)

15:20~15:40 課題分析図に基づく Moodle 用の事前・事後テストモジュールの開発
○高橋暁子・喜多敏博・中野裕司・鈴木克明 (熊本大学大学院)

15:40~16:00 キャリア教育のための Moodle を利用した相互評価学習システムの開発
○桑原千幸 (京都文教短期大学), 大倉孝昭 (大阪大谷大学)

16:00~16:20 moodle との自動連携を行う講義自動収録配信システムの開発
○山城新吾 (徳島文理大学), 石田将司・卯木輝彦 (株式会社フォトロン), 吉村政博・荒巻喜久雄 (株式会社 SRA 西日本)

26-F1 : 一般セッション「協調学習・コミュニティ支援(1)」

【会場 : E207】

座長 : 水谷晃三 (帝京大学)

15:00~15:20 教養科目におけるポータル会議室を活用したグループワークによる学習動機付けの試み
○青野透 (金沢大学大学教育開発・支援センター)

15:20~15:40 Google ドキュメントの共有機能による共同編集を利用した授業支援
○梶木克則・榊井猛 (甲子園大学総合教育研究機構), 那須靖弘 (甲子園大学)

15:40~16:00 フランス語学習の意欲向上のための Skype による母国語学生とのコミュニケーション
○大橋絵理・井ノ上憲司・丹羽量久・藤井美知子 (長崎大学大学教育機能開発センター)

16:00~16:20 学習ポートフォリオを中心とした「初年次セミナー」の質保証と授業設計
○井ノ上憲司・藤井美知子・高橋正克 (長崎大学大学教育機能開発センター)

26-G1 : 一般セッション「言語・語学学習(1)」

【会場 : E215】

座長 : 稲積宏誠 (青山学院大学)

15:00~15:20 語彙学習教材用オンライン発音データ収録システムの開発
○石川正敏 (東京成徳大学), 金子敬一 (東京農工大学), 都田青子 (津田塾大学)

- 15:20~15:40 英語能力評価指標の包括化とその教育効果
 ○高橋幸（京都大学高等教育研究開発推進機構），
 井ノ上憲司（長崎大学大学教育機能開発センター），細越響子（京都大学大学院），
 松葉龍一（熊本大学 e ラーニング推進機構），
 田地野彰（京都大学大学院、京都大学高等教育研究開発推進センター）
- 15:40~16:00 英語プレゼンテーションの総合評価値からの部分別評価値推定
 ○橋本喜代太（大阪府立大学），竹内和広（大阪電気通信大学）
- 16:00~16:20 テーজメタファを用いた英語学習教材の開発
 ○野口孝文・田村聡子・柳川和徳（釧路高等専門学校）

26-H1：一般セッション「学習コンテンツ(1)」

【会場：情報教育館 A】

座長：高田伸彦（金沢学院大学）

- 15:00~15:20 3次元 CG アニメーションを用いた電子絵本の開発
 ○小山広明（東京情報大学大学院），
 松下孝太郎・マッキン・ケネス・ジェームス・鈴木英男・布広永示（東京情報大学）
- 15:20~15:40 3次元 CG アニメーションを用いた漢字学習教材の開発
 ○立澤亮太（東京情報大学大学院），
 松下孝太郎・マッキン・ケネス・ジェームス・布広永示（東京情報大学）
- 15:40~16:00 古代の建物の3Dモデルによる歴史教育を支援するシステムの開発
 ○周欣欣（名古屋文理大学），杉原健一（岐阜経済大学），
 村瀬孝宏（中京学院大学中京短期大学部）
- 16:00~16:20 環境教育を支援するための建物や電信柱等などの3Dモデル自動生成システム
 ○村瀬孝宏（中京学院大学中京短期大学部），杉原健一（岐阜経済大学），
 周欣欣（名古屋文理大学）

26-I1：一般セッション「学習環境デザイン(1)」

【会場：情報教育館 C】

座長：岩根典之（広島市立大学）

- 15:00~15:20 グループワーク支援を指向した遠隔仮想実験システムの開発と実践
 ○鈴木悠介・植田孝夫（北見工業大学）
- 15:20~15:40 タブレット PC を用いた e ラーニング・コンテンツへの書込みの効果分析
 ○安藤雅洋（長岡技術科学大学、電気通信大学大学院），植野真臣（電気通信大学大学院）
- 15:40~16:00 Excel マクロを活用した SPI2 学習支援システムの改良と学内対策講座の実践
 ○竹上健（高崎商科大学），筒井寛（熊本県立球磨商業高校）
- 16:00~16:20 Web 字幕による非言語的情報の提示
 ○大倉孝昭（大阪大谷大学、総合研究大学院大学），
 広瀬洋子・仁科エミ・近藤喜美夫・黒須正明（放送大学）

8月26日（木）16：30～17：50 一般セッション

26-A2：一般セッション「ICT活用教育の実践(2)」

【会場：大講堂】

座長：多賀万里子（熊本大学）

- 16:30~16:50 音声・画像情報処理教育における体験型メディア実習教育の実践
 ○金子豊久・廣瀬健一・飯田尚紀・佐藤清次（産業技術短期大学）
- 16:50~17:10 大学における携帯電話を用いた双方向型講義の自作プログラムによる実践
 ○村田育也（北海道教育大学旭川校）
- 17:10~17:30 ICT を活用した授業改革の取り組み
 ○小林政尚（拓殖大学）
- 17:30~17:50 学習進捗把握のためのモニタリングシステムとその評価
 ○安留誠吾（大阪工業大学）

26-B2 : 一般セッション「授業設計・FD(2)」

【会場：N1】

座長：合田美子（熊本大学）

-
- 16:30~16:50 オンラインでの学びを準備するオンライン・オリエンテーションの分析
—「学習者個人に関わる要因」4要素を用いて—
○根本淳子・鈴木克明（熊本大学大学院）
- 16:50~17:10 インストラクショナルデザインに沿った授業および教材設計のための支援ツールの開発
○佐々木茂（帝京大学）、渡辺博芳（帝京大学ラーニングテクノロジー開発室）
- 17:10~17:30 我が国における ARCS モデルを巡る研究動向
○鈴木克明・根本淳子・合田美子（熊本大学大学院）

26-C2 : 一般セッション「ユビキタス・モバイル活用(2)」

【会場：N2】

座長：西端律子（畿央大学）

-
- 16:30~16:50 3D とスマートフォンを用いた史跡学習システムの開発
○藤井諭・島孝浩・後田真希・南葉恵美子（松江工業高等専門学校）
- 16:50~17:10 携帯電話の GPS 機能を用いた鎌倉フィールドミュージアム
○井上道哉・村上弘晃・長沢可也（湘南工科大学）
- 17:10~17:30 Web カメラを用いたマーカ検出と情報提示の可能性の調査
○柏木治美（神戸大学国際コミュニケーションセンター）、
孫一・孫荻・康敏・大月一弘（神戸大学）
- 17:30~17:50 現実的場面での評価を支援する携帯型 e-テスト
○宮澤芳光・宇都雅輝（電気通信大学大学院）、
安藤雅洋（電気通信大学大学院、長岡技術科学大学）、植野真臣（電気通信大学大学院）

26-D2 : 一般セッション「情報教育(2)」

【会場：E208】

座長：山本裕一（北海道大学）

-
- 16:30~16:50 情報化と教育環境の影響分析（2）
○金山茂雄（拓殖大学）、窪田健一（静岡英和学院大学短期大学部）
- 16:50~17:10 依頼内容と活動先の反応から見た最近の情報ボランティア活動
○片山滋友・山地秀美・木下孝二（日本工業大学）
- 17:10~17:30 アメリカの情報教育改革における政策的課題
○中條道雄（関西学院大学）
- 17:30~17:50 ディスクレス端末を活用したネットワークシステムに関する一考察
○中島千恵子（星美学園短期大学）

26-E2 : 一般セッション「e ラーニングシステム(2)」

【会場：E214】

座長：山城新吾（徳島文理大学）

-
- 16:30~16:50 多機関での利用を想定した教材利用管理機能を有する教材配信システム
○杉山秀則（放送大学）・小松川浩（千歳科学技術大学）・仲林清（千葉工業大学）
- 16:50~17:10 授業支援型ユーザインターフェースの適用と課題—Moodle での実運用に向けての評価—
○植木泰博（関西大学先端科学技術推進機構）・笹谷隆弘（仁愛大学）・
冬木正彦（関西大学）
- 17:10~17:30 共有知識データベースを用いた教材推薦による自律学習支援システムに関する研究
○岡部将希・小澤祐也・長谷川理（千歳科学技術大学大学院）、
立野仁（千歳科学技術大学）、山川広人・小松川浩（千歳科学技術大学大学院）
- 17:30~17:50 ハマル学習を目指して—ゲーム性を盛り込んだ問題演習システム—
○森祥寛（金沢大学総合メディア基盤センター）

26-F2：一般セッション「協調学習・コミュニティ支援(2)」

【会場：E207】

座長：井ノ上憲司（長崎大学）

- 16:30~16:50 チャットツールを活用したブレインストーミング法演習に関する一考察
○水谷晃三（帝京大学医療情報システム研究センター），
高井久美子・渡辺博芳・荒井正之（帝京大学）
- 16:50~17:10 twitter を活用した授業デザインと実践
○村上正行（京都外国語大学マルチメディア教育研究センター）
- 17:10~17:30 SNS ユーザーのグルーピングによるフォーマル情報の有効活用
○山内弘一（松山大学国際センター），不破泰（信州大学総合情報センター）
- 17:30~17:50 学生のキャリア向上のための情報系プロジェクト教育における学内 SNS の活用
○林康弘・宮脇隆・小松川浩（千歳科学技術大学）
-

26-G2：一般セッション「言語・語学学習(2)」

【会場：E215】

座長：山本樹（信州大学）

- 16:30~16:50 中国語学習のための ID に基づくブレンディッドラーニングの試行と評価
○趙秀敏（東北大学大学院），今野文子（東北大学教育情報基盤センター・メルボルン大学高等教育研究センター・日本学術振興会特別研究員），稲垣忠（東北学院大学教養学部），
大河雄一（東北大学大学院），三石大（東北大学大学院、東北大学教育情報基盤センター）
- 16:50~17:10 多様な漢字学習システムを利用できるための学習環境の設計と開発
○林敏浩・垂水浩幸（香川大学），盧颯（寧波工程学院），富永浩之・山下直子（香川大学），
山崎敏範（放送大学）
- 17:10~17:30 ICT を活用した日本語文章力育成実現に向けて
○稲積宏誠（青山学院大学）
- 17:30~17:50 ビジネスコミュニケーションにおける比喩分析補助ツールの開発
○下倉雅行・清水利宏（大阪経済大学）
-

26-H2：一般セッション「学習コンテンツ(2)」

【会場：情報教育館 A】

座長：梅田恭子（愛知教育大学）

- 16:30~16:50 黒板講義の見たいところを受講者が自由に視聴可能な講義ビデオ配信システムの設計と実装の試み
○麻生和彦（熊本大学大学院、東京大学大学院），
松葉龍一・鈴木克明・中野裕司（熊本大学大学院）
- 16:50~17:10 連句の抽象絵画的 2D アニメーション学習支援教材作成
○高田伸彦・柳澤良一・春名亮・吉田一誠（金沢学院大学）
- 17:10~17:30 学習者に合わせた口唇動作モデル CG アニメーションによる発音練習システムの効果
小田まり子（久留米工業大学），○成田勲（久留米工業大学大学院），河野央（久留米工業大学），
小田誠雄（福岡工業大学短期大学部），新井康平（佐賀大学）
- 17:30~17:50 通信の原理解のための教材：タンジブル・ネットワークの構想
○香山瑞恵・村松竜（信州大学），二上貴夫（東海大学大学院），
伊東一典・橋本昌己・大谷真（信州大学）
-

26-I2：一般セッション「学習環境デザイン(2)」

【会場：情報教育館 C】

座長：皆川雅章（札幌学院大学）

- 16:30~16:50 学習環境に対するフロー理論の適合度チェックリストの提案について
○加藤泰久（日本電信電話株式会社、熊本大学大学院）・鈴木克明（熊本大学大学院）
- 16:50~17:10 視線や視野を共有する教育環境の検討
○岩根典之・林和広（広島市立大学），川崎亨・岡本勝・松原行宏（広島市立大学大学院）

- 17:10~17:30 社会人向け環境教育システムの設計
○菊沢正裕 (福井県立大学学術教養センター)
- 17:30~17:50 AR を用いた自由な構図によるスケッチ学習支援環境
○城内和也 (和歌山大学大学院), 曾我真人・瀧寛和 (和歌山大学)

講演プログラム 【2日目】8月27日(金)

8月27日(金) 9:00~10:20 一般セッション

27-A1: 一般セッション「eラーニングの実践(1)」 【会場: 大講堂】
座長: 小堺光芳 (立正大学)

- 9:00~ 9:20 OCW コンテンツを活用した e-Learning プログラムの実践と評価
○福原美三 (慶應義塾大学研究支援センター本部),
緒方恵一郎・石田典嗣・山本哲・坂本由希 (ソフトバンク BB 株式会社)
- 9:20~ 9:40 eラーニング受講による学習の好みの変化と授業適合度の推定
○下田季史 (九州工業大学), 入部百合絵 (豊橋技術科学大学), 水野慎士 (愛知工業大学),
青木久美子 (放送大学), 福村好美 (長岡技術科学大学),
山口真之介・大西淑雅・西野和典 (九州工業大学)
- 9:40~10:00 社会人を対象とするブレンディッドラーニング資格取得プログラムの評価
○榎藤俊彦・山根信二・長沼将一・比留川隆祐・大沼博靖・齋藤長行 (青山学院大学総合研究所
eラーニング人材育成研究センター), 合田美子 (熊本大学), 玉木欽也 (青山学院大学)
- 10:00~10:20 e-Learning 環境の違いによる学習者のログイン分析
○石川貴彦・市川晶子 (名寄市立大学)

27-B1: 一般セッション「プログラミング教育(1)」 【会場: N1】
座長: 兼宗進 (大阪電気通信大学)

- 9:00~ 9:20 実行テスト系列と自動判定を取り入れた入門的 C プログラミング演習の運用実験
○川崎慎一郎・富永浩之 (香川大学)
- 9:20~ 9:40 コメントがプログラムコード実装時間と修正時間に及ぼす影響
○保井元 (静岡大学大学院), 酒井三四郎・松澤芳昭 (静岡大学)
- 9:40~10:00 Processing 言語と Java 言語による初心者のためのプログラミング授業
○峯崎俊哉 (東海大学)
- 10:00~10:20 プログラミング教育における学習者に適応的な支援ツール推薦システム
○山本耕大・野崎要・森本康彦 (東京学芸大学), 中村勝一 (福島大学),
宮寺庸造 (東京学芸大学)

27-C1: 一般セッション「医療看護教育」 【会場: N2】
座長: 三谷正信 (札幌医科大学)

- 9:00~ 9:20 ICT を活用した臨床検査教育の展開—顕微鏡画像への取り組み—
○岸本光代 (川崎医療短期大学), 通山薫 (川崎医療短期大学・川崎医科大学)
- 9:20~ 9:40 水治療法における地域創成事業構築のための e-learning システム
水野加寿 (城西大学), 柴岡信一郎 (日本ウェルネススポーツ専門学校), 鳥谷尾秀行 (秀明大学),
坂本重己 (日本医療科学大学), 小林裕光 (埼玉県立大宮中央高等学校),
○渋井二三男 (城西大学)

- 9:40～10:00 看護臨地実習におけるモバイルラーニングの継続実践とその評価
 ○前川泰子・中村裕美子（大阪府立大学），真嶋由貴恵（大阪府立大学総合教育研究機構），
 中嶋有加里・平松瑞子・堀井理司・青山ヒフミ（大阪府立大学）
- 10:00～10:20 ケアプラン策定過程における Web ベース・ノウハウ情報共有システムの設計
 ○江藤香（日本工業大学），松居辰則（早稲田大学），椋田實・権澤康夫（日本工業大学）

27-D1：一般セッション「情報教育(3)」

【会場：E208】

座長：長沢可也（湘南工科大学）

- 9:00～ 9:20 情報リテラシー関連英単語の理解度
 ○谷口るり子（大阪国際大学）
- 9:20～ 9:40 大阪府立大学における情報リテラシー教育実施報告
 ○青木茂樹・小島篤博・真嶋由貴恵・宮本貴朗（大阪府立大学総合教育研究機構）
- 9:40～10:00 大学生の情報倫理にかかわる意識と行動—情報メディア経験と情報倫理教育の効果—
 ○深田昭三（愛媛大学），中村純（広島大学），岡部成玄・布施泉（北海道大学），
 上原哲太郎（京都大学），村田育也（北海道教育大学），山田恒夫（放送大学），
 辰己丈夫（東京農工大学），中西通雄（大阪工業大学），多川孝央（九州大学），
 山之上卓（鹿児島大学）
- 10:00～10:20 ネットにおける情報倫理に関する意識調査(13)
 ○福永栄一・工藤英男（大阪成蹊大学），吉川博史（太成学院大学）

27-E1：一般セッション「eラーニングシステム(3)」

【会場：E214】

座長：宮崎誠（熊本大学）

- 9:00～ 9:20 コース管理システムを用いた試験手法における不正行為防止機能の実装に関する考察
 ○古川文人（帝京大学ラーニングテクノロジー開発室），
 高井久美子・渡辺博芳・熊澤弘之（帝京大学ラーニングテクノロジー開発室、帝京大学理工学部）
- 9:20～ 9:40 文献調査の推進と英語論文の読解力向上を目的とした文献情報共有システムの提案
 ○國宗永佳・山本樹（信州大学）
- 9:40～10:00 Automated Multiple Equivalent Test Construction based on Bees Algorithm in Parallel Computing
 ○Pokpong SONGMUANG（The Japan Institute for Educational Measurement, Inc.）,
 Maomi UENO（The University of Electro-Communications）
- 10:00～10:20 音声や動画を中心とするマルチメディア対応レポートシステムの開発
 ○横田裕亮・窪田佳裕・佐藤太紀（信州大学大学院），國宗永佳・新村正明（信州大学）

27-F1：一般セッション「コミュニケーション支援」

【会場：E207】

座長：越智洋司（近畿大学）

- 9:00～ 9:20 学習支援機能を軸とする複数 SNS 間の相互接続方式
 ○田中頼人（放送大学）
- 9:20～ 9:40 大学入学予定者の不安解消を目的とした SNS の構築
 ○妻鳥貴彦（高知工科大学），竹内雄人（三菱電機情報ネットワーク（株））
- 9:40～10:00 WEB カメラと触図ディスプレイを用いたコミュニケーションツールの開発
 ○林大作・遠西学・中村直人（千葉工業大学大学院）
- 10:00～10:20 教育・学習活動のためのテキストベースコミュニケーションにおける非言語情報に対する印象評価
 システムの開発
 ○村上郷（東北大学大学院），斐品正照（東北大学大学院、東京国際大学），
 大河雄一（東北大学大学院），三石大（東北大学情報基盤センター）

27-G1：一般セッション「情報検索・ナレッジベース」

【会場：E215】

座長：安間文彦（電気通信大学大学院）

-
- 9:00～ 9:20 WEBからの剽窃レポート発見支援における検索クエリと発見率の関係
○西脇正登・小倉久和・黒岩丈介・小高知宏・諏訪いづみ（福井大学大学院），
白井治彦（福井大学），鈴木啓司（福井大学大学院）
- 9:20～ 9:40 デジタルアーカイブシステムの構築とその活用方法の研究
○高原尚志・木佐木哲朗・堀江薫・後藤岩奈（新潟県立大学）
- 9:40～10:00 Webを情報源としたレポート作成における“コピーさせず吟味させる”という知識構築支援
○光原弘幸・細井一穂（徳島大学大学院），加納寛子（山形大学），
山崎雄介（群馬大学），矢野米雄（徳島大学大学院）
- 10:00～10:20 学習コミュニティに応じた学習情報検索システムの構築と運用
○森本容介・辻靖彦・山田恒夫（放送大学）

27-H1：一般セッション「学習コンテンツ(3)」

【会場：情報教育館 A】

座長：石田雪也（千歳科学技術大学）

-
- 9:00～ 9:20 文系短大におけるSPI2問題を用いた入学前教育の構想
○津森伸一（近畿大学九州短期大学）
- 9:20～ 9:40 ストーリーテリングの構造に関する比較研究
○柴田喜幸（熊本大学大学院、産業医科大学），鈴木克明（熊本大学大学院）
- 9:40～10:00 数式入力式ドリルにおける複数行の逐次採点
○篠田有史（甲南大学情報教育研究センター），吉田賢史（早稲田大学高等学院），
松本茂樹（甲南大学）
- 10:00～10:20 逆方向仕訳問題出題システムの改善
○那須靖弘（甲子園大学），梶井猛・梶木克則（甲子園大学総合教育研究機構）

27-I1：一般セッション「遠隔教育」

【会場：情報教育館 C】

座長：久保田真一郎（熊本大学）

-
- 9:00～ 9:20 院内学級における遠隔授業の実践
○吉田徹（札幌市立平岡緑中学校），山本裕一・岩崎誠・吉井英一（北海道大学情報基盤センター）
- 9:20～ 9:40 遠隔教育デザインパターン構築支援システムの開発
○長谷川忍（北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター），
児島雄志（北陸先端科学技術大学院大学），
安藤敏也（北陸先端科学技術大学院大学遠隔教育研究センター）
- 9:40～10:00 第一・第二世代の遠隔教育から第三世代の遠隔教育へーポルトガル・イタリア・トルコの事例からー
○青木久美子（放送大学）
- 10:00～10:20 e-Learningにおける学習者の存在をリアルタイムで検出するシステムの構築
○松本直樹（高知工科大学大学院），妻鳥貴彦（高知工科大学）

8月27日（金）10:30～11:50 一般セッション

27-A2：一般セッション「eラーニングの実践(2)」

【会場：大講堂】

座長：権藤俊彦（青山学院大学）

-
- 10:30～10:50 高等教育機関における立場の異なる学習者とeラーニングを活用した教育活動を支える組織支援体制について
○宮原俊之（明治大学），鈴木克明（熊本大学大学院）
- 10:50～11:10 学校、地域、大学のコラボレーションによるLEBEL（Learning Ecology Based E-Learning）の実践
○木村勤（茨城大学大学院），高橋央（利根町立文間小学校），本田敏明（茨城大学）

11:10～11:30 情報教育支援システムの試作 ―ボトムアップのための取り組み―
○小塚光芳（立正大学），佐久間貴士（戸板女子短期大学）

11:30～11:50 ICT を活用した就職支援のためのシステムの構築と活用
○年森敦子・武井安彦・福田喜一郎（鎌倉女子大学）

27-B2：一般セッション「プログラミング教育(2)」

【会場：N1】

座長：峯崎俊哉（東海大学）

10:30～10:50 プロジェクトベースドラーニングにおける 3D コンピュータゲーム製作実習
○長沢可也・望月正弥・鈴木拓也・井上道哉（湘南工科大学）

10:50～11:10 LEGO ロボットを題材とするプログラミング演習の理系高校生への教育実践
○加藤聡・富永浩之（香川大学）

11:10～11:30 情報工学科学生に対するプログラミングの意識調査
○佐々木整・水野一徳・青鳶健一・作左部剛視（拓殖大学）

11:30～11:50 初中等教育において教育用ロボット制御のためのタンジブルプログラミングブロックの開発
○金秉旭・金韓成・權大容（高麗大学校大学院），李元揆（高麗大学校師範大學）

27-C2：一般セッション「学習評価・アセスメント(1)」

【会場：N2】

座長：福原美三（慶應義塾大学）

10:30～10:50 マイニング技術を活用した幼稚園の web サイトの自動分類の可能性の検討
○松河秀哉（大阪大学大学教育実践センター），堀田博史（園田学園女子大学），
松山由美子（四天王寺大学短期大学部），森田健宏（夙川学院短期大学），
村上涼（四国大学生生活科学部），吉崎弘一（秋田大学総合情報処理センター）

10:50～11:10 社会人大学院プロジェクトマネジメント科目における自己省察と学習効果
○大島直樹（山口大学大学院）

11:10～11:30 マルチメディア課題の評価における評価者依存の少ない評価手法の構築の試み
―課題要件に対応した評価基準の明確化について―
○坪倉篤志（日本文理大学），松原伸人（SRA 先端技術研究所），
足立元（日本文理大学），西野和典（九州工業大学）

11:30～11:50 定期試験における採点支援のための採点モデリング
○金岡健史・松田憲幸・三浦浩一・瀧寛和（和歌山大学大学院）

27-D2：一般セッション「情報教育(4)」

【会場：E208】

座長：深田昭三（愛媛大学）

10:30～10:50 高等教育における一コママンガを用いた著作権の学習
○布施泉・岡部成玄（北海道大学大学情報基盤センター），
中村純（広島大学情報メディア教育研究センター），
牧野圭一（京都国際マンガミュージアム研究センター、日本漫画家協会理事）

10:50～11:10 情報リテラシー科目におけるさまざまな実習を通じた情報モラル教育
○河野稔（兵庫大学）

11:10～11:30 高等学校の教科「情報」における情報モラルの指導について
○高田和典（北海道大学大学院）

11:30～11:50 幼児のゲーム利用の影響に対する保護者の意識とペアレンタルコントロールに関する調査研究
○齋藤長行（青山学院大学総合研研究所 e ラーニング人材育成研究センター），
新垣円（大手前大学）

27-E2 : 一般セッション「eラーニングシステム(4)」

【会場 : E214】

座長 : 古川文人 (帝京大学)

-
- 10:30~10:50 Sakai における Web サービスによる連携機能の現状
○宮崎誠・喜多敏博・中野裕司・大森不二雄・鈴木克明 (熊本大学大学院)
- 10:50~11:10 WebAPI を用いた多読支援システム構築手法の提案
○佐藤太紀・窪田佳裕・横田裕亮 (信州大学大学院), 國宗永佳 (信州大学),
新村正明 (信州大学大学院)
- 11:10~11:30 拡張性を有する学習支援システムの開発と応用
○仲林清 (千葉工業大学・熊本大学), 森本容介・葉田善章 (放送大学)
- 11:30~11:50 字幕データ付き VOD 講義の単語頻度に対するカーネル密度推定による映像区間の推定
○小山登 (岡山理科大学大学院), 小林伸行 (山陽学園大学),
椎名広光・北川文夫 (岡山理科大学)

27-F2 : 一般セッション「協調学習・コミュニティ支援(3)」

【会場 : E207】

座長 : 妻鳥貴彦 (高知工科大学)

-
- 10:30~10:50 自然言語処理と説明情報付与による CSCL の発言入力・参照支援
○竹中正幸 (上智大学大学院), 新井浩基・池田大祐・米山雄太・田村恭久 (上智大学)
- 10:50~11:10 研究活動との関連づけを考慮した研究リソース共有システム
○越智洋司・井口信和 (近畿大学)
- 11:10~11:30 異文化理解教育支援システムに要求される機能の検討
○上出祐美加 (福井大学大学院), 加藤優子 (仁愛大学), 諏訪いずみ (福井大学大学院),
黒岩丈介 (福井大学大学院), 白井治彦 (福井大学), 小高知宏・小倉久和 (福井大学大学院)
- 11:30~11:50 SNS 型学習支援システムによる知識共有支援
○安間文彦・岡本敏雄 (電気通信大学大学院)

27-G2 : 一般セッション「知的学習支援(1)」

【会場 : E215】

座長 : 光原弘幸 (徳島大学)

-
- 10:30~10:50 理工系学部知識データベースを用いた学習カルテシステムの実証開発
○丹野清志・山川広人・長谷川理 (千歳科学技術大学大学院),
立野仁 (千歳科学技術大学), 小松川浩 (千歳科学技術大学大学院)
- 10:50~11:10 Lending a Helping Hand: Framework for Web-based Expertise Finding
○Neil Rubens (Graduate School of Information Systems, University of Electro-Communications),
Dain Kaplan (Department of Computer Science, Tokyo Institute of Technology),
Toshio Okamoto (Graduate School of Information Systems, University of Electro-Communications)
- 11:10~11:30 キーワード検索に基づく授業映像からの特定シーン抽出
○石黒信啓 (福井大学大学院), 白井治彦 (福井大学),
黒岩丈介・小高知宏・小倉久和 (福井大学大学院)
- 11:30~11:50 集合知による学習リソース再構成手法とその評価
○太田光一・柏原昭博 (電気通信大学)

27-H2 : 一般セッション「学習コンテンツ(4)」

【会場 : 情報教育館 A】

座長 : 津森伸一 (近畿大学九州短期大学)

-
- 10:30~10:50 コンテンツの構成法—図,文章,音声,動画の表象手段を中心として—
○永田奈央美 (静岡産業大学), 岡本敏雄 (電気通信大学大学院)

- 10:50~11:10 ハイパーリンクを活用した e-ラーニングコンテンツのモデル—統計学教材と宇宙旅行シミュレーションの 2 事例について—
○吉根勝美 (南山大学), 磯本征雄 (岐阜聖徳学園大学),
長谷川信 (岐阜聖徳学園大学短期大学部)
- 11:10~11:30 フリーソフトを活用した高解像度教材コンテンツの作成に関する研究
○若菜啓孝 (東和大学), 橋本恵子 (福岡工業大学短期大学部)
- 11:30~11:50 拍動の視覚化装置を用いた脈拍数算出教材—高等学校での実践—
○伊藤敏 (岐阜聖徳学園大学), 井上祥史 (岩手大学)

27-I2 : 一般セッション「ポートフォリオ」

【会場：情報教育館 C】
座長：森本容介 (放送大学)

- 10:30~10:50 OSP を用いた e ポートフォリオ・システム構築手法の提案
○喜久川功 (富士常葉大学), 森本康彦 (東京学芸大学)
- 10:50~11:10 e ポートフォリオシステム Mahara の画像閲覧プラグイン Albumbox の開発
○久保田真一郎・杉谷賢一 (熊本大学総合情報基盤センター)
- 11:10~11:30 小学校における情報技術を用いた「総合的な学習の時間」の学習支援ツールの開発と評価
○犬丸遥・中川千種 (京都大学大学院), 綿越貴久 (京都市立第四錦林小学校),
小寺裕 (京都市立第四錦林小学校), 杉山夏美・中島繁雄 (京都市立第四錦林小学校),
守屋和幸 (京都大学大学院)
- 11:30~11:50 e ポートフォリオシステム “Samurai-folio” の開発
○植野真臣 (電気通信大学大学院)

8月27日(金) 14:00~15:00 特別講演

「演題未定」

神田忠雄 (文部科学省・高等教育局専門教育課・企画官)

8月27日(金) 15:15~17:55 企画セッション

TA 企画セッション

【会場：大講堂】

「HRD・インフォーマルラーニングと e ラーニング環境の設計・実践」

オーガナイザ：仲林清 (千葉工業大学), 松居辰則 (早稲田大学),
石打智美 (NTT), 北村士朗 (熊本大学)

座長：仲林清 (千葉工業大学), 北村士朗 (熊本大学)

- 15:15~15:35 F レックスを発表の場として用いたインフォーマルラーニングの実践
○田中洋一 (仁愛女子短期大学)
- 15:35~15:55 製造業のものづくり現場における教育的活動手段としての e ラーニング適用
○宗陽一郎・江部宏典・福村修士・榎崎博司 (神戸製鋼所生産システム研究所)
- 15:55~16:15 クラウドサービスを活用した動的な学習支援環境の構築と実践
○大島直樹 (山口大学大学院)
- 16:15~16:35 クラウドコンピューティング環境を用いた職能人財育成協調自律学習システムの提案
○松本哲 (神戸大学経済経営研究所), 西之園晴夫 (京都教育大学),
今井恒雄 (京都情報大学院大学), 堀出雅人 (学習開発研究所)
- 16:35~16:55 企業の目指す人材戦略・育成戦略を推進するためのラーニング・サービス・プラットフォームの開発
○木村宏・秋智博・後藤孝臣・富窪亮史・
二ツ木義之・大原作一 (NTT ラーニングシステムズ株式会社)

- 16:55～17:15 コンピテンシー(能力)情報と教育目標情報の連携アーキテクチャ
○平田謙次 (東洋大学)
- 17:15～17:35 CMS のための e ポートフォリオ機能の開発
○森本康彦・宮寺庸造 (東京学芸大学)
- 17:35～17:55 e ラーニング学習管理システムの機能拡張の現状と今後
○星野忠明・森村修之 (エスエイティーティー株式会社)

TB 企画セッション

【会場：N1】

「ICT を活用した学習支援システムによる教育の質保証」

オーガナイザ：野崎浩成 (愛知教育大学), 不破泰 (信州大学),
小松川浩 (千歳科学技術大学), 布施泉 (北海道大学)
座長：不破泰 (信州大学), 野崎浩成 (愛知教育大学)

- 15:15～15:35 e ラーニングにおける学習進捗情報共有による学習促進効果について
○李凱 (豊橋技術科学大学先端農業バイオリサーチセンター),
入部百合絵 (豊橋技術科学大学情報メディア基盤センター)
- 15:35～15:55 個別同期型コミュニケーションに事前共有活動を組み込んだ協調型学習デザイン
○清水義彦・成瀬喜則 (富山高等専門学校)
- 15:55～16:15 簡易入力方式を用いた数学学習支援システム
○横田壽 (芝浦工業大学)
- 16:15～16:35 女子短大生向けのプログラミング学習のための e-Learning コンテンツ作成に向けて
○平塚紘一郎 (仁愛女子短期大学)
- 16:35～16:55 e-ラーニング用教材の共同利用のための人的組織化—統計学を事例として—
○吉根勝美・近藤仁 (南山大学), 磯本征雄 (岐阜聖徳学園大学)
- 16:55～17:15 論理思考力を向上させるための補助教材の改善と学習者の行動変化を確認するためのアンケート
の作成—法学部初年次における実験的試み—
○多賀万里子 (熊本大学大学院), 阪井和男 (明治大学), 鈴木克明 (熊本大学大学院)
- 17:15～17:35 ブレンディッド e ラーニングで用いるアウトカム評価項目の検討
○松本豊司 (金沢大学総合メディア基盤センター), 瀬川忍 (金沢大学 FD・ICT 教育推進室)
- 17:35～17:55 教授設計理論に基づいた高等学校における情報モラルの指導方略の提案
—情報技術の知識を中心に—
○梅田恭子・下山絢子・江島徹郎・野崎浩成 (愛知教育大学)

TC 企画セッション

【会場：N2】

「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用」

オーガナイザ：林敏浩 (香川大学), 伊東幸宏 (静岡大学),
小西達裕 (静岡大学), 米澤宣義 (工学院大学)
座長：林敏浩 (香川大学), 小西達裕 (静岡大学)

- 15:15～15:35 e ラーニングシステムの共有共有化に伴う教養教育の大学間連携と効率化の促進
○阿部一晴 (京都光華女子大学), 森川知史 (京都文教短期大学), 小波秀雄 (京都女子大学),
都築英明 (明治国際医療大学), 坪内伸夫 (京都産業大学情報センター)
- 15:35～15:55 がんプロフェッショナル養成プランにおけるプログラムジュークボックス型 e ラーニングの構築と
運用実績
○内藤隆宏・小田竜也・小野澤瑞樹・岡田昌史 (筑波大学大学院),
陳漢雄 (筑波大学学術情報メディアセンター),
椎橋実智男 (埼玉医科大学情報技術支援推進センター), 滝口裕一 (千葉大学大学院),
西山正彦 (埼玉医科大学先端医療開発センター), 大河内信弘 (筑波大学大学院),
丹澤秀樹 (千葉大学大学院)

- 15:55～16:15 LMS における組織を跨ぐ認証認可連携
○松浦健二（徳島大学高度情報化基盤センター）、林敏浩（香川大学総合情報センター）、久米健司（徳島大学 u ラーニングセンター）、上田哲史（徳島大学高度情報化基盤センター）、金西計英（徳島大学大学開放実践センター）、矢野米雄（徳島大学大学院）
- 16:15～16:35 学習コミュニティ構築を意図した連携基盤システム
○山川修（福井県立大学学術教養センター）、籠谷隆弘（仁愛大学）、徳野淳子（福井県立大学学術教養センター）、田中洋一（仁愛女子短期大学）、澤崎敏文（福井県立大学）
- 16:35～16:55 高等教育コンソーシアム信州における大学間連携用ユーザ管理システムの構築と運用
○新村正明（信州大学 e-Learning センター）、森下孟（信州大学大学院）、茅野基（高等教育コンソーシアム信州）、鈴木彦文・永井一弥（信州大学総合情報センター）、矢部正之（信州大学全学教育機構）
- 16:55～17:15 高等教育コンソーシアム信州における遠隔講義収録・配信システムの構築と実践
○森下孟（信州大学大学院）、茅野基（高等教育コンソーシアム信州）、鈴木彦文・永井一弥（信州大学総合情報センター）、新村正明（信州大学 e-Learning センター）、矢部正之（信州大学全学教育機構）
- 17:15～17:35 Moodle を用いた大学連携教育の試み
—鹿児島県戦略的の大学連携推進事業における Moodle の活用—
○和田智仁（鹿屋体育大学）、竹之下朗・寺田将春（鹿児島大学）、別府優篤（鹿屋体育大学）、湯川浩司（鹿児島国際大学）、ロドリゲス・ホルメス・鈴木雄清（志学館大学）、日高正康・山之上卓（鹿児島大学）
- 17:35～17:55 乳幼児期から小学生までの育ちを見通す地域人材を育成するためのテレビ会議システム活用の試み
○谷塚光典・中山裕一郎・山口恒夫・高柳充利（信州大学）、山口美和・小川史・笹井弘・橋本一雄（上田女子短期大学）

TD 企画セッション

【会場：E208】

「スキルの分析・学習・教育と支援環境」

オーガナイザ：曾我真人（和歌山大学）、平嶋宗（広島大学）、
柏原昭博（電気通信大学）、小尻智子（名古屋大学）
座長：曾我真人（和歌山大学）、柏原昭博（電気通信大学）

- 15:15～15:35 非同期 e ラーニングに対する学習者の自己調整傾向の影響
○松田岳士（山形大学）、齊藤裕（青山学院大学）、山田政寛（金沢大学）、合田美子（熊本大学）、加藤浩（放送大学）、宮川裕之（青山学院大学）
- 15:35～15:55 初心者の二胡演奏時における指先圧力と視線動向の分析
○石原宗次郎（北海道大学大学院）、曾我真人・瀧寛和（和歌山大学）
- 15:55～16:15 遠隔ランナーの腕振り観察とそのコーチングを支援するシステム
○後藤田中（徳島大学・日本学術振興会特別研究員）、松浦健二・平野卓次・田中俊夫・矢野米雄（徳島大学）
- 16:15～16:35 熟練者と非熟練者のリングの皮むき動作における比較分析と皮むきスキルの抽出
○太田沙織（和歌山大学大学院）、曾我真人・山本奈美・瀧寛和（和歌山大学）
- 16:35～16:55 概念地図を利用した大学卒業者の追跡調査の試み
○遠山紗矢香（中京大学大学院）、三宅なほみ（東京大学大学院）、白水始（中京大学）
- 16:55～17:15 学習者の調音動作を可視化した語学発音教示システム
○森拓郎・入部百合絵・桂田浩一・新田恒雄（豊橋技術科学大学大学院）
- 17:15～17:35 メタ認知駆動学習を表現したメタ認知活動の枠組み
○茅島路子（玉川大学）、溝口理一郎（大阪大学産業科学研究所）
- 17:35～17:55 看護学生のためのスキル学習モデルの提案—静脈注射技術を例に—
○迫田真幸（大阪府立大学大学院）、真嶋由貴恵（大阪府立大学総合教育研究機構）、曾我真人（和歌山大学）、前川泰子（大阪府立大学）

TE 企画セッション**【会場：E214】**

「新技術の開発と活用による新しい教育・学習環境」

オーガナイザ：佐々木整（拓殖大学），永森正仁（長岡技術科学大学），三石大（東北大学）
座長：佐々木整（拓殖大学），三石大（東北大学）

-
- 15:15～15:35 立体動画システムの概要と幼児教育のためのコンテンツ制作
○黒瀬能幸（近畿大学），岡田将宏（近畿大学大学院），石黒正子（近畿大学）
- 15:35～15:55 読書習慣化支援のためのしおり型読書履歴記録デバイスの開発
○大林高明（高知大学大学院），三好康夫（高知大学）
- 15:55～16:15 拡張現実感を用いた階層型化学体験学習支援システム
○岡本勝・有富由佳理・松原行宏・岩根典之（広島市立大学大学院）
- 16:15～16:35 同期型授業を支援する e-Learning フレームワークについて
○須田宇宙（千葉工業大学），増田孝博（千葉工業大学大学院）
- 16:35～16:55 インタラクティブな遠隔自主学習支援システムの実践
○松内尚久・西内悠介・芝治也・山口巧（高知工業高等専門学校），妻鳥貴彦（高知工科大学）
- 16:55～17:15 仮想コンピューティング実験室によるクラウド型専門教育実習環境
○梶田将司（名古屋大学情報連携統括本部情報戦略室）
- 17:15～17:35 モバイル端末によるシームレスなジェスチャー送信を可能とするプレゼンテーションシステムの実装
○伊藤一成・加藤慈（青山学院大学）
- 17:35～17:55 数式の処理と表示のマッシュアップを実現する Maxima 活用システムの開発
○中野裕司（熊本大学総合情報基盤センター），賈雲鵬・Muhammad Wannous（熊本大学大学院），
永井孝幸（熊本大学総合情報基盤センター），喜多敏博（熊本大学 e ラーニング推進機構）
-
-

TF 企画セッション**【会場：E207】**

「情報教育とキャリア形成」

オーガナイザ：西野和典（九州工業大学），西端律子（畿央大学）松永公廣（摂南大学）
座長：松永公廣（摂南大学），西端律子（畿央大学）

-
- 15:15～15:35 情報系学生に対する技術者倫理教育
○中西通雄（大阪工業大学）
- 15:35～15:55 中国語圏における学生の情報倫理教育と意識
○木川裕（武蔵野学院大学），永田清・荻原尚（大東文化大学），青木智子（啓明大学）
- 15:55～16:15 大学におけるリテラシ教育としての PC 検定
○榎井猛・梶木克則（甲子園大学総合教育研究機構），那須靖弘（甲子園大学）
- 16:15～16:35 「情報と職業」におけるビデオとアンケートを活用した授業実践
○仲林清（千葉工業大学・熊本大学）
- 16:35～16:55 情報倫理マンガ教材の多言語化のための要求調査—韓国からの留学生を対象に—
○金韓成・金秉旭（高麗大学校大学院），岡部成玄・布施泉（北海道大学情報基盤センター），
李元揆（高麗大学校師範大学）
- 16:55～17:15 WEB を用いた画像処理学習支援コンテンツの実践
○石田知子・中村直人（千葉工業大学大学院）
- 17:15～17:35 大学教育とキャリア形成
○松永公廣（摂南大学）
- 17:35～17:55 モバイル機器によるキャリア教育への支援
○高橋参吉・坂口直之・原田淳史（千里金蘭大学）
-
-

「医療・看護・福祉分野における ICT 利用教育」

オーガナイザ：真嶋由貴恵（大阪府立大学），前川泰子（大阪府立大学），
三谷正信（札幌医科大学），井上仁（九州大学）
座長：真嶋由貴恵（大阪府立大学），井上仁（九州大学）

- 15:15～15:35 子ども家庭福祉領域での現場実習を考慮した福祉実践 e - 教育の開発と運用—仮想福祉施設における事例学習および PC 以外のデバイスの利用—
○戸塚法子・松山恵美子（淑徳大学）
- 15:35～15:55 新入生の基礎科目におけるリメディアル教育
—e ラーニングによる看護学教育における基盤整備の試み—
○柴田弘子・柴田喜幸・佐藤亜紀・兒玉幸子・松本智晴・古川博・中野正博（産業医科大学）
- 15:55～16:15 自己学習に DS を取り入れた心電図読解力向上を目的とした研修プログラムの評価
○川崎弥寿子（大阪府立病院機構大阪府立成人病センター），
真嶋由貴恵（大阪府立大学総合教育研究機構），前川泰子（大阪府立大学）
- 16:15～16:35 テレビ会議システムと高速モバイル通信を用いた院内学級での遠隔授業
○山本裕一（北海道大学情報基盤センター），吉田徹（札幌市立北辰中学校），
吉井英一・岩崎誠（北海道大学情報基盤センター）
- 16:35～16:55 鍼治療学習と訓練のマルチ支援システム
○金平蓮（藤田保健衛生大学），楊衛平（愛知淑徳大学），藤本英雄（名古屋工業大学）
- 16:55～17:15 理学療法・作業療法学教育における e ラーニングの活用
○小島悟・三谷正信・石川朗・仙石泰仁（札幌医科大学保健医療学部），
小松川浩（千歳科学技術大学）
- 17:15～17:35 人事・労務担当者を対象としたメンタルヘルス対策 e ラーニングの開発と実践
○柴田喜幸・手島沙織・野上了・伊藤浩二・丸山崇・永田昌子（産業医科大学），
亀田高志（株式会社産業医大ソリューションズ），森晃爾（産業医科大学）
- 17:35～17:55 SNS 型ストーリー中心型カリキュラムの実践検証—インジェクショントレーナー養成コース—
○北村隆始（テルモ株式会社・熊本大学大学院），田中光子・星野早苗（テルモ株式会社），
根本淳子・渡邊あや・喜多敏博・鈴木克明（熊本大学大学院）

講演プログラム 【3日目】8月28日（土）

8月28日（土）9:00～11:30 一般セッション

28-A1：一般セッション「ICT 活用教育の実践(3)」

【会場：大講堂】

座長：高井久美子（帝京大学），中村泰之（名古屋大学）

- 9:00～ 9:20 STACK を利用した数学の問題を解答する生徒の思考過程の検証
○中村泰之（名古屋大学大学院），中原敬広・秋山實（e ラーニングサービス）
- 9:20～ 9:40 Web を利用したゲーミングによる経済システムのシミュレーション・その 4
—エージェント機能の展開—
太田拓男・○朽尾真一（追手門学院大学），
後根隆之・森本寛章・林希和子（株式会社プロアシスト開発本部）
- 9:40～10:00 Web を利用したゲーミングによる経済システムのシミュレーション・その 5
—エージェント機能の運用—
太田拓男・朽尾真一（追手門学院大学），
後根隆之・○森本寛章・林希和子（株式会社プロアシスト開発本部）
- 10:00～10:20 高校生の検定試験学習のための e-learning
○石谷正（北海道仁木商業高等学校）

- 10:30～10:50 **Error-based Simulation** の静止状況から運動状況への拡張及び授業実践
 ○東本崇仁（東京理科大学）、今井功（千葉市立新宿中学校）、堀口知也（神戸大学大学院）、平嶋宗（広島大学大学院）
- 10:50～11:10 サブネットワークを用いた学習環境の提案
 ○宇佐美裕康・尾崎正弘（中部大学大学院）、杉村藍（名古屋女子大学）、小山幸治・足達義則（中部大学大学院）
- 11:10～11:30 オブジェクト指向モデリングを対象とした個別学習と協調学習を組み合わせた授業の実践と評価
 ○高井久美子・渡辺博芳（帝京大学理工学部、帝京大学ラーニングテクノロジー開発室）、佐々木茂（帝京大学）、鎌田一雄（宇都宮大学大学院）

28-B1：一般セッション「連携型教育」

【会場：N1】

座長：田中洋一（仁愛女子短期大学）

- 9:00～ 9:20 デジタルコンテンツ分野におけるクリエイティブ教育と ICT 活用—北海道情報大学の取り組み—
 ○安田光孝・向田茂・斎藤一（北海道情報大学情報メディア学部/メディアクリエイティブセンター）、隼田尚彦・石井拓郎・杉澤愛美（北海道情報大学大学院）
- 9:20～ 9:40 実践的プロジェクトへの参加機会を拡大するデジタルポートフォリオを活用した人材発掘機能の開発
 ○石井拓郎（北海道情報大学大学院）、斎藤一・隼田尚彦・向田茂・安田光孝（北海道情報大学）
- 9:40～10:00 Web ディレクター育成のための PBL 向けマルチメディアケース教材の開発
 ○杉澤愛美（北海道情報大学大学院）、安田光孝・斎藤一・隼田尚彦・向田茂（北海道情報大学情報メディア学部/メディアクリエイティブセンター）
- 10:00～10:20 特別支援教育における協働を支援する個別の教育支援計画作成共有 Web システムの開発
 ○永森正仁（電気通信大学、長岡技術科学大学）、森本康彦（東京学芸大学）、植野真臣（電気通信大学大学院）

28-C1：一般セッション「学習評価・アセスメント(2)」

【会場：N2】

座長：松本豊司（金沢大学）

- 9:00～ 9:20 オンラインアセスメント実施方法の標準規格
 ○仲林清（千葉工業大学）、永岡慶三（早稲田大学）、植野真臣（電気通信大学大学院）、平田謙次（東洋大学）、西田知博（大阪学院大学）、宮沢修二（日本イーラーニングコンソシアム）
- 9:20～ 9:40 製造工場における若手作業員の教育支援策— 適応的熟達化を目指した第一歩—
 ○八木秀文・鈴木克明（熊本大学大学院）
- 9:40～10:00 学校評価の情報を起点としたコミュニティづくりのデザインと実践
 ○木幡敬史（嘉悦大学短期大学部）、森薫（慶應義塾大学 SFC 研究所）、玉村雅敏（慶應義塾大学）、金子郁容（慶應義塾大学大学院）
- 10:00～10:20 学校評価を対象とした調査問の透過的データ結合機能を有するデータ分析システムの構築
 ○森薫（慶應義塾大学 SFC 研究所）、木幡敬史（嘉悦大学短期大学部）、田中佳代子（慶應義塾大学 SFC 研究所）、玉村雅敏（慶應義塾大学）、金子郁容（慶應義塾大学）

28-D1：一般セッション「情報教育(5)」

【会場：E208】

座長：中西通雄（大阪工業大学）

- 9:00～ 9:20 データベース（SQL 言語）授業を通じて学生の PISA 型学力の向上について
 藤田智子・○安達和年（松蔭大学）、西谷さやか（玉川大学）
- 9:20～ 9:40 ゴールベースシナリオ(GBS)理論に基づく情報活用力育成教育の実践と効果
 ○朴恵一（熊本大学大学院、大阪経済法科大学）、喜多敏博・根本淳子・鈴木克明（熊本大学大学院）
- 9:40～10:00 防護動機理論に基づく情報セキュリティリスク解明モデルの高等学校教育への試適用
 ○猪俣敦夫・東結香・松浦知史・藤川和利（奈良先端科学技術大学院大学）、砂原秀樹（慶應義塾大学大学院）

- 10:00～10:20 情報活用能力育成に繋がる授業運営要因の分析
○新垣円・本田直也・近藤伸彦（大手前大学）
- 10:20～10:40 プレゼンテーション・リハーサルにおける議論フェーズ支援に関する検討
○西森博紀・岡本竜（高知大学）、柏原昭博（電気通信大学）

28-E1：一般セッション「授業支援」

【会場：E214】

座長：川田博美（名古屋女子大学）、安達和年（松蔭大学）

- 9:00～ 9:20 音声情報による話者発話区間検出を用いた講義収録型教材の視聴支援の検討
○菊地沙紀・大河雄一（東北大学大学院）、
三石大（東北大学大学院、東北大学教育情報基盤センター）
- 9:20～ 9:40 Web 技術を用いた双方向情報共有を行うリアルタイム授業支援システムの設計と開発
○板倉由知（福井大学大学院）、山口龍太郎・白井治彦（福井大学）、
黒岩丈介・小高知宏・小倉久和（福井大学大学院）
- 9:40～10:00 Web 技術を用いた双方向情報共有を行うリアルタイム授業支援システムの開発と実装
○山口龍太郎（福井大学）、板倉由知（福井大学大学院）、
白井治彦（福井大学）、黒岩丈介・小高知宏・小倉久和（福井大学大学院）
- 10:00～10:20 専門科目に特化した留学生の授業理解の支援に関する取り組み
○齋藤謙太・佐々木整・水野一徳・関節子・許曉彬（拓殖大学）
- 10:30～10:50 UML 初学者を対象にしたクラス図作成学習支援システム
○早川勝（静岡大学大学院）、酒井三四郎（静岡大学）
- 10:50～11:10 イベント実施により協働型サービスラーニングを目指す教科の展開
○川田博美・箕浦恵美子（名古屋女子大学短期大学部）、佐藤優（名古屋女子大学学生支援センター）
- 11:10～11:30 学生組織における e-Learning コンテンツ開発
○石田雪也・山川広人・小松川浩（千歳科学技術大学）

28-F1：一般セッション「協調学習・コミュニティ支援(4)」

【会場：E207】

座長：山田雅之（日本福祉大学）、山田政寛（金沢大学）

- 9:00～ 9:20 ソーシャルネットワーク機能を活用した e ポートフォリオシステムの開発
— 一次世代型クラウド運用システムの活用 —
○オイヴィンホーン（インターレクト株式会社）
- 9:20～ 9:40 社会的存在感に基づいた協調学習支援システム構築の試み
○山田政寛（金沢大学大学教育開発・支援センター）
- 9:40～10:00 教師ならびに教材・問題解決過程コレクションとのインタラクションと同期的協調問題解決作業を
支援する学習支援環境の提案と試作
○掛川淳一（兵庫教育大学）、前川和紀・松本航・伊藤紘二（山口東京理科大学）
- 10:00～10:20 ネットワーク技術を用いた研究室内の情報共有システム
○雲晴智彦（福井大学大学院）、白井治彦（福井大学）、
黒岩丈介・小高知宏・小倉久和（福井大学大学院）
- 10:30～10:50 共有知識構造の推定と学習コミュニティの形成支援
○山本美紀・安間文彦・岡本敏雄（電気通信大学大学院）
- 10:50～11:10 SNS に蓄積された記事を可視化するツールを用いた学習過程の分析
○山田雅之（日本福祉大学、中京大学大学院）、佐藤慎一（日本福祉大学）
- 11:10～11:30 体験履歴の共有による体験学習プランニング支援
○村瀬拓弥・尾形賢・柏原昭博（電気通信大学）

28-G1：一般セッション「知的学習支援（2）」

【会場：E215】

座長：小島一晃（早稲田大学）、茅島路子（玉川大学）

- 9:00～ 9:20 代数的手法による証明の自動化を目指した初等幾何学における関係式の方程式化
○田中久治・岡崎泰久・渡辺健次（佐賀大学大学院）
- 9:20～ 9:40 FonF を指向する日本語対話訓練システムにおける学習者の誤り判定機構の拡張
○佐野良（静岡大学大学院），野口靖浩・小暮悟・小西達裕・近藤真・伊東幸宏（静岡大学）
- 9:40～10:00 確率的アプローチに基づく論文構成構築支援システム
○宇都雅輝・宮澤芳光（電気通信大学大学院），鈴木宏昭（青山学院大学），植野真臣（電気通信大学大学院）
- 10:00～10:20 問題演習型知的教育支援システムにおける類題を用いた学習のための問題生成手法
○飯塚大輔（静岡大学大学院），小西達裕（静岡大学），伊東幸宏（静岡大学）
- 10:30～10:50 視線情報を用いた多肢選択問題の回答行動と迷いの関係の抽出
○小島一晃（早稲田大学），巻千鶴（株式会社エスキュービズム），堀口祐樹（早稲田大学大学院），松居辰則（早稲田大学）
- 10:50～11:10 Kit-Build 方式による概念マップの自動診断及びその実験的評価
○福田裕之・山崎和也・平嶋宗・舟生日出男（広島大学大学院）
- 11:10～11:30 主体的学習における学習シナリオ再構成支援とその評価
○川崎眸・柏原昭博（電気通信大学）

28-H1：一般セッション「学習コンテンツ(5)」

【会場：情報教育館 A】

座長：新池一弘（舞鶴工業高等専門学校），合川正幸（北海道大学）

- 9:00～ 9:20 オープンコースウェアで公開しているコンテンツ
○合川正幸（北海道大学高等教育機能開発総合センター）
- 9:20～ 9:40 相手の望む言葉かけ学習システムの利用と改善
○日隈健太（九州工業大学），豊瀬仁須（田川市立田川中学校），山口真之介・大西淑雅・西野和典（九州工業大学）
- 9:40～10:00 体験型熱力学学習支援システムの開発—断熱変化の構築と状態表示グラフの実装—
○出縄弘貴（東京理科大学大学院），小沼貴紀（高岳製作所），村山淳（東京理科大学），平田幸広（諏訪東京理科大学），原田哲也（東京理科大学），佐藤誠（東京工業大学精密工学研究所）
- 10:00～10:20 LMS との独自通信規格による動的な e ラーニングコンテンツの検討・開発
○田中秀樹（大手前大学 e ラーニング推進センター），畑耕治郎（大手前大学）
- 10:30～10:50 遺伝的アルゴリズムによる通信ネットワークシステムの最大流量問題
○椋田實・江藤香（日本工業大学）
- 10:50～11:10 特定衣料情報データベースシステムの構築
○田中早苗（東京家政大学短期大学部），岡本敏雄（電気通信大学大学院）
- 11:10～11:30 初等教育現場に対する出前授業に関する一考察
○新池一弘（舞鶴工業高等専門学校）

28-I1：一般セッション「オーサリング支援」

【会場：情報教育館 C】

座長：畑耕治郎（大手前大学），辻靖彦（放送大学）

- 9:00～ 9:20 映像とテスト問題を交互に表示する教材テンプレートの開発
○辻靖彦・杉山秀則・芝崎順司（放送大学）
- 9:20～ 9:40 操作・作業マニュアル用 Web オーサリングシステムの研究
○大崎理乃（クラリオン株式会社），不破泰（信州大学総合情報センター）
- 9:40～10:00 ユーザビリティを考慮した Web 教材エディタの開発
○勝股信貴・小山幸治・尾崎正弘（中部大学大学院）
- 10:00～10:20 派生問題の自動生成とその実験的評価
○大川内祐介・平嶋宗（広島大学大学院）

- 10:30~10:50 ビデオレポートシステムを活用した教育活動の試み
○畑耕治郎（大手前大学），田中秀樹（大手前大学 e ラーニング推進センター）
- 10:50~11:10 カードゲーム構成要素のモデル化とそれに基づく学習用ゲームの半自動生成
○東卓弥・梅津孝信（九州工業大学大学院），平嶋宗（広島大学大学院），
竹内章（九州工業大学大学院）
- 11:10~11:30 学習用カードゲームの半自動生成—低効率ゲームの検出とその改良法—
○梅津孝信（九州工業大学大学院），平嶋宗（広島大学大学院），竹内章（九州工業大学大学院）

8月28日（土）12：30～14：50 公開特別ワークショップ

OWS1 産学連携ワークショップ 【会場：大講堂】

- 12：30～13:30 「産学連携による高度 IT 人材育成」
オーガナイザ：小松川浩（千歳科学技術大学）
登壇者氏名・所属：
（株）FUJITSU ユニバーシティ
ビジネス研修グループ エグゼクティブ・プランナー
上野 新滋

OWS2 高大連携ワークショップ 1 【会場：大講堂】

- 13:30～14:50 「中高大連携による ICT 活用授業実践」
オーガナイザ：今井順一（千歳科学技術大学）
登壇者氏名・所属
大西智彦（北海道千歳市立富岡中学校）
河村真一郎（北海道札幌拓北高等学校）

OWS3 高大連携ワークショップ 2 【会場：情報教育館 A】

- 12:50～14:50 「教育用ロボットを使った授業案の共創」
オーガナイザ：布施泉（北海道大学）
共催：日本情報科教育学会企画委員会
授業実践紹介者氏名・所属
伊藤敏（岐阜聖徳学園大学）・井上祥史（岩手大学）
井戸坂幸男（松阪市立飯南中学校），兼宗進（大阪電気通信大学）
香山瑞恵（信州大学）・二上貴夫（東海大学大学院）・原行人（信州大学）
金秉旭・金韓成・權大容（高麗大学校大学院），李元揆（高麗大学校師範大學）
栗本直人（愛知県滝高等学校），須浦裕光（海外電商）
他，「ぱぺろっち！」の企業展示も予定しています

8月28日（土）15：00～17：00 公開フォーラム

OF1 公開フォーラム 【会場：大講堂】

- 「何故，高等教育機関に e ラーニングが根付かないのか？」
オーガナイザ：小松川浩
共催：大学 e ラーニング協議会
登壇者氏名・所属
中嶋航一（帝塚山大学） 不破 泰（信州大学）
水元明法（大学コンソーシアム石川） 森 祥寛（金沢大学）

8月28日（土）17：00～17：30

クロージング・表彰式 【会場：大講堂】

担当：米澤宣義、林敏浩、伊東幸宏、小西達裕（研究会委員会）

【テーマ】教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用／一般

【開催日】2010 年 9 月 4 日（土）

【会 場】香川大学生涯学習教育研究センター

〒760-8521 香川県高松市幸町 1-1

<http://www.kagawa-u.ac.jp/lifelong/>

【主 旨】

本年度の JSiSE 第 3 回研究会は、「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用／一般」です。近年、大学等高等教育機関、民間、自治体、企業などで種々の形態で連携した教育プロジェクトが多く推進されています。このような教育プロジェクトを含む連携型教育実践を支える教育システムに関して設計、構築、運用の観点から情報共有し、さらに、議論を深めるため、関連した幅広い分野からの 13 件（一般を含む）の発表が集まりました。また、本研究会は、第 35 回 JSiSE 全国大会企画セッション「教育機関等連携を支援する教育システムの設計・構築・運用」と連動しています。

職場の同僚や共同研究をしているグループなど、お誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

【参加費】無料（資料代 1000 円）

【参加申込み】以下の事項を電子メールにてお送りください。

当日の受付も可能ですが、人数把握の都合上できるだけ事前の申込をお願いいたします。

≪申込先≫：香川大学総合情報センター 林敏浩

E-mail: hayashi@eng.kagawa-u.ac.jp

====申込みフォーム====

JSiSE 2010 年度第 3 回研究会に参加します

1. 氏名
2. 所属
3. 電子メールアドレス
4. 懇親会に参加する・参加しない（一方を残してください）

研究会終了後、懇親会を開催する予定です。会費は 4~5000 円の予定です。

=====

■□■□プログラム□■□■ 1 件 25 分（発表 17 分，質疑 8 分）

◆開 場 9:30

◆開会の挨拶 9:55~10:00

◆一般セッション 1 10:00~11:40

10:00~10:25

1. Adobe Flex によるグラフィカルなプログラミング学習支援環境

○空田卓也（香川大学大学院工学研究科）・香川考司（香川大学工学部）

10:25~10:50

2. AMF を利用したプログラミング学習支援システム

○中山和也（香川大学大学院工学研究科）・香川考司（香川大学工学部）

10:50~11:15

3. 「保護者も一緒に学ぶ」情報モラルの授業実践

○黒田勉（香川大学教育学部）・高橋正人（香川大学教育学部附属高松小学校）

11:15~11:40

4. コンピュータリテラシー教育と専門教育の接続 — 文系大学における事例 —

○皆川雅章・石川千温・渡邊慎哉・中村永友・新國三千代（札幌学院大学）

◆休憩（昼食） **11:40~12:50**

◆全国大会企画セッション報告 **12:50~13:00**

◆テーマセッション1 **13:00~14:15**

13:00~13:25

5. 大学間連携 e-learning プラットフォームの開発

坪内伸夫（京都産業大学情報センター）・○阿部一晴（京都光華女子大学キャリア形成学部）

13:25~13:50

6. 先端 IT スペシャリスト育成プログラムにおける遠隔講義環境の構築

○工藤紀篤・片岡広太郎・徳田英幸（慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科）

13:50~14:15

7. 鹿児島大学における大学連携事業での ICT 活用教育の試み

○寺田将春（鹿児島大学）・和田智仁（鹿屋体育大学）・末永勝征（鹿児島純心女子短期大学）・

鈴木雄清（志學館大学）・山之上卓（鹿児島大学）・竹之下朗（鹿児島大学）・別府優篤（鹿屋体育大学）・

湯川浩司（鹿児島国際大学）・ロドリゲス・ホルメス（志學館大学）

◆休憩 **14:15~14:30**

◆テーマセッション2 **14:30~14:45**

14:30~14:55

8. 高等教育コンソーシアム信州における遠隔講義支援システムの運用

森下孟（信州大学大学院総合工学系研究科）・○新村正明（信州大学 e-Learning センター）・

茅野基（高等教育コンソーシアム信州）・鈴木彦文（信州大学総合情報センター）・

永井一弥（信州大学総合情報センター）・矢部正之（信州大学全学教育機構）

14:55~15:20

9. e-Learning による四国の大学連携

鈴木正信・林敏浩（e-Knowledge コンソーシアム四国）

15:20~15:45

10. 全面的に Shibboleth に対応した佐賀大学の学術情報基盤システム

○渡辺健次・大谷誠・江藤博文・只木進一（佐賀大学）

◆休憩 **15:45~16:00**

◆一般セッション2 **16:00~17:15**

16:00~16:25

11. 無線メッシュネットワークを基盤とした拡張容易なレスポンスアナライザの試作

○戸川聡・細川康輝（四国大学）

16:25~16:50

12. 自動採点ツールによる教育効果の測定 — 演習履歴データの分析 —

○中村永友・石川千温・渡邊慎哉・小池英勝・皆川雅章（札幌学院大学）

16:50~17:15

13. 動的な科学現象の理解を支援する動画作成支援システムの開発

○藤澤修平・裏和宏・林敏浩・垂水浩幸（香川大学）・中山迅（宮崎大学）

◆閉会 **17:15~17:20**

◆懇親会 **19:00~21:00（予定）**

担当：平嶋宗，曾我真人，柏原昭博，小尻智子（研究会委員会）

【テーマ】新しい学習／教育活動を可能にする ICT 活用とその評価／一般

【日 時】2010 年 1 1 月 1 3 日（土）

【会 場】広島大学 東広島キャンパス学士会館レセプションホール

（〒739-0046 東広島市鏡山 1 丁目 2 - 2）

学士会館：http://www.hiroshima-u.ac.jp/add_html/access/ja/saijyo2.html（サタケメモリアルホール下）

広島大学へのアクセス：<http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/index.html>

【趣 旨】学習／教育への ICT 活用は、（1）既存の学習／教育活動に適用することで教師・学習者にとって負荷の軽減や学習効果の向上といった活動の改善を狙いとするもの、と（2）従来は行えなかった新規性の高い学習／教育活動を実現するといった活動の提案を狙いとするもの、に大別することができる。

新しい活動の提案は学習／教育の可能性を広げるものであり、ICT 活用における非常に重要なアプローチであることは明らかといえるものの、新しいが故にその評価は簡単ではないとも言える。学習／教育の文脈において新規性の高い試みをどのように評価してゆくべきかを明らかにすることが今強く求められているといえる。

本研究会ではこのような現状を踏まえて、「新しい学習／教育活動を可能にする ICT 活用とその評価」をテーマとして設定することで、このようなアプローチで ICT 活用に取り組んでいる研究を集めて、成果発表と意見交換の場の提供する。

【発表申込】 締切 2010 年 9 月 10 日（金）

以下の事項を電子メールにてお送りください。

1. 発表タイトル
2. 発表者・所属（登壇者に○）
3. キーワード（3～5 語程度）
4. 連絡先：氏名、電子メールアドレス、電話番号

※Subject には「JSiSE 研究会発表申込」と明記してください。

【申込先】

広島大学 平嶋宗

E-mail：tsukasa@isl.hiroshima-u.ac.jp

※受理メールが来ない場合は、確認のご連絡をいただけますようお願いいたします。

【発表原稿】 締切 2010 年 10 月 2 日（土）

1. 原稿は A4 用紙で、2 枚以上 8 枚以下。「偶数枚」でお願いします。
2. 原稿は、学会誌巻末に掲載している学会誌原稿執筆要項に準拠すること。

<http://www.jsise.org/studygroupcommittee/format.html>

3. 原稿送付先

広島大学 平嶋宗

E-mail：tsukasa@isl.hiroshima-u.ac.jp

電子メールで原稿を送付して下さい。

Word または、PDF ファイル（フォント埋め込みされた PDF 形式）。

※学会誌執筆要項に準拠しない原稿は受け付けないことがありますのでご注意ください。

【発表時間】

1 件あたり、(I)発表 20 分・質疑 10 分、もしくは (II)発表 30 分・質疑 15 分、を選択可。
ただし、プログラムの都合上、短縮をお願いすることがあります。

国際会議のご案内

国際会議のご案内は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介や、インターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、ご連絡ください。

また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

新着情報：1 件

- ☞ E-Learn 2010: World Conference on E-Learning in Corporate, Government, Healthcare, & Higher Education
 - 開催期間： October 18 - 22, 2010
 - 開催地： Orlando, Florida
 - URL: <http://aace.org/conf/elearn/>
 - 論文投稿スケジュール： Final Call for Submissions: August 27, 2010

再掲情報：2 件

- ☞ 2010 Asia Regional OpenCourseWare and Open Education Conference
 - 開催期間： November 1 - 2, 2010
 - 開催地： Taipei, Taiwan
 - URL: <http://event.tmu.edu.tw/actnews/index.php?Sn=3>
 - 論文投稿スケジュール： Deadline for submit papers: August 15, 2010

- ☞ SITE 2011: The 22nd annual conference of the Society for Information Technology and Teacher Education
 - 開催期間： March 7 - 11, 2011
 - 開催地： Nashville, Tennessee
 - URL: <http://site.aace.org/conf/>
 - 論文投稿スケジュール： Call Submissions: October 21, 2010



新入会員の紹介

下記の皆様方が、新しくご入会されました。(敬称略)

◎正・準会員◎

2010.6~2010.7

会員番号	名前	所属機関	所属部署	会員種別	
JSiSE-A1002990	高見精一郎	日本赤十字豊田看護大学	看護学部	正会員	
JSiSE-A1002991	守屋和幸	京都大学大学院	情報学研究科社会情報学専攻	正会員	
JSiSE-A1002992	畑耕治郎	大手前大学	現代社会部	正会員	
JSiSE-A1002993	豊田貞光	産業能率大学	総合研究所	正会員	
JSiSE-A1002994	竹内一真	京都大学 大学院	教育学研究科	準会員	
JSiSE-A1002995	清水次郎	福岡工業大学	情報システム工学科	正会員	
JSiSE-A1002996	岡田良明	三重中京大学	情報処理教育センター	正会員	
JSiSE-A1002997	田中久治	佐賀大学	工学研究科	正会員	
JSiSE-A1002998	今野 将	千葉工業大学	工学部 電気電子情報学科	正会員	
JSiSE-A1002999	野瀬裕昭	長野県工科短期大学校	情報技術科	正会員	
JSiSE-A1003000	竹中正幸	上智大学大学院	理工学研究科	準会員	
JSiSE-A1003001	新井浩基	上智大学	理工学部機械工学科	準会員	
JSiSE-A1003004	宮下晃一	鳴門教育大学	技術・工業・情報コース	正会員	
JSiSE-A1003005	臼坂高司	広島大学 大学院	教育学研究科	準会員	
JSiSE-A1003006	米谷 淳	神戸大学	大学教育推進機構	正会員	
JSiSE-A1003007	二木映子	宇部工業高等専門学校	経営情報学科	正会員	
JSiSE-A1003008	平塚紘一郎	仁愛女子短期大学	生活科学学科	正会員	
				正会員	14
				準会員	4

◎企業・団体会員◎

会員番号	名前	所属機関	所属部署	会員種別	
JSiSE-IA100110	菅野早苗	エスエイティーティー 株式会社	本社	企業・団体会員	
JSiSE-A1002988	星野忠明	エスエイティーティー 株式会社	営業コンサルティング事業部	登録正会員	
JSiSE-A1002989	森村修之	エスエイティーティー 株式会社	営業コンサルティング事業部	登録正会員	
JSiSE-IA100111	本多成人	アテイン 株式会社	eラーニング事業部	企業・団体会員	
JSiSE-A1003002	本多成人	アテイン 株式会社	eラーニング事業部	登録正会員	
JSiSE-A1003003	金 秀麗	アテイン 株式会社	eラーニング事業部	登録正会員	
				企業・団体会員	2
				企業会員からの登録会員	4

★☆年会費納付のお願い☆★

2010年度年会費のお支払いは、8月末までにお願ひ致します。

また、2009年以前の会費の未納につきましては、至急お支払いただきますようお願い致します。未納が続きますと、学会発送物をお止めさせて頂きます。ご不明な点等ございましたら、事務局までメールにてお問い合わせ下さい。

JSiSE 事務局 E-mail : secretariat@jsise.org

※ご登録いただいております情報に変更がございましたら、事務局までご連絡ください。

ご連絡が無い場合、学会発送物がお届けできない場合がございます。

◎振込先◎

◎年会費のご案内◎

■銀行名：ゆうちょ銀行
 ■支店名：019 店
 ■当座預金：0709632 ※00180-6-709632
 ■口座名義：教育システム情報学会

■銀行名：池田泉州銀行
 ■支店名：上新庄支店 (222)
 ■普通預金：13440
 ■口座名義：教育システム情報学会 家本 修

■正会員：7,000 円
 ■準会員：4,000 円
 ■企業・団体会員：50,000 円
 ■研究報告年間購読：4,000 円
 ■入会金：1,000 円 (初年度のみ)

=====

教育システム情報学会 第36回通常総会のご案内

=====

盛夏の候益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本会第36回通常総会を来たる8月27日(金)に、全国大会会場北海道大学において開催することとなりましたので、皆様、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

教育システム情報学会第36回通常総会

- 1 開催日時：平成22年8月27日(金) 13:00～ ※全国大会2日目
- 2 開催会場：北海道大学 高等教育機能開発総合センター 大講堂
(〒060-0811 札幌市北区北17条西8丁目)
- 3 総会議案書は、当日会場入り口付近にて配布いたします。

また、総会終了後には、功績賞・功労賞、論文賞の表彰式が行われます。

こちらの方も引き続き、是非ご参加くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

※総会を御欠席されます会員の方は、6月初旬にお送りいたしました、総会委任状に必要事項をご記入の上、至急ご返送下さい。
切手は不要でございます。



～協賛・後援のお知らせ～ (敬称略・順不同)

<p>協賛 (社)情報処理学会 『組込みシステムシンポジウム(ESS2010)』 日時：2010年10月27日(水)～29日(金) 場所：国立オリンピック記念青少年総合センター</p>	<p>協賛 (社)情報処理学会 『情報教育シンポジウム(SSS2010)』 日時：2010年8月18日(水)～20日(金) 場所：群馬県伊香保温泉 森秋旅館</p>
<p>後援 (社)日本アマチュア無線連盟関西地方本部 『関西アマチュア無線フェスティバル』 期間：2010年7月17日・18日 場所：池田市民文化会館</p>	<p>協賛 (特)モバイル学会 『モバイル11』 日時：2011年3月10日(木)・11日(金) 場所：筑波大学 総合研究棟B</p>

■□■□■□■2010年度 研究会開催予定■□■□■□■

日時	内容	会場	担当
第3回研究会 2010年9月4日 (土曜日)	教育機関等連携を支援する教育システムの 設計・構築・運用／一般	香川大学	伊東, 小西, 林, 米澤
第4回研究会 2010年11月13日 (土曜日)	新しい学習／教育活動を可能にする ICT 活用と その評価	広島大学	柏原, 小尻, 曾我, 平嶋
第5回研究会 2011年1月29日 (土曜日)	新技術の開発と活用による新しい教育・ 学習環境／一般	長岡技術科学 大学	佐々木, 永森, 三石
第6回研究会 2011年3月19日 (土曜日)	情報教育の国際化／一般	九州工業大学 情報工学部	西野, 西端, 松永

◆◆ 研究報告のお求めは ◆◆

研究報告のバックナンバーを購入ご希望の方は、(株)毎日学術フォーラムまで
お申し込みください。1部1,300円(送料共)です。

株式会社 毎日学術フォーラム

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2階

TEL : 03-6267-4550 FAX : 03-6267-4555

Mail : maf-sales@mycom.co.jp

URL : http://maf.mycom.co.jp

■なお、JSiSE 会員の方で「研究報告」の年間購読をご希望の方は、事務局までご連絡ください。この際にぜひ年間購読されますようおすすめいたします。

■年間購読料 4,000円／年6回発行<送料込>